

役員・顧問

(昭和61年5月1日現在)

役職名	氏名	略歴	
理事長	表俊一郎	理学博士	前九州産業大学学長
副理事長	竹下健次郎	工学博士	九州大学名誉教授 九州産業大学教養部教授
副理事長	川嶺巖之	理学博士	福岡教育大学名誉教授
専務理事	小林博	前当協会総務部長	
常任理事	島正之	理学博士	九州大学理学部教授
常任理事	高良平	理学博士	九州大学理学部教授
常任理事	高永三郎	九州電力㈱会長	
常任理事	花正敏	工学博士	福岡大学工学部教授
常任理事	有栗彦	薬学博士	長崎大学薬学部教授
常任理事	櫻谷陽一	工学博士	九州大学工学部教授
常任理事	井出伸	医学博士	福岡県医師会会长
理事	石西伸	医学博士	九州大学医学部教授
理事	浦野良	工学博士	九州大学工学部教授
理事	江川美明	工学博士	熊本大学工学部教授
理事	橋本博	農学博士	佐賀大学農学部教授
理事	倉井則	福岡教育大学教授	
理事	鳴行	理学博士	東海大学海洋学部教授
理事	吉田文	理学博士	鹿児島大学理学部教授
理事	有岡史	医学博士	産業医科大学教授
理事	大岡郎	工学博士	九州産業大学工学部教授
理事	岡田明	農学博士	・医学博士 九州大学名誉教授
理事	鎌田泰	工学博士	九州芸術工科大学芸術工学部教授
理事	兒玉雄	大分大学教育学部教授	
理事	近藤満	工学博士	九州大学名誉教授 福岡大学工学部教授
理事	坂上務	工学博士	鹿児島大学工学部教授
理事	佐々木史	工学博士	当協会技術部長
理事	志篠久	工学博士	九州工業大学名誉教授 九州共立大学工学部教授
理事	島原二	工学博士	
理事	白上典	工学博士	宮崎大学工学部教授
理事	竹石貞	工学博士	山口大学工学部教授
理事	森井弘	工学博士	久留米工業大学工学部教授
理事	中中誠	工学博士	九州大学生産科学研究所教授
理事	西田正	理学博士	佐賀大学教養部教授
理事	野田恒	理学博士	九州大学応用力学研究所教授
理事	光易健	工学博士	九州大学工学部教授
理事	光吉持	工学博士	九州大学生産科学研究所教授
監事	保正登	医学博士	・農学博士 長崎大学学長
監事	山内豊	理学博士	国立公衆衛生院名誉教授
監事	吉村聰	工学博士	九州大学名誉教授 九州産業大学工学部教授
監事	大津敏	薬学博士	九州大学薬学部教授
監事	山松通	福岡銀行㈱常任監査役	
技術顧問	原毅	福岡コンピューターサービス㈱社長	
技術顧問	原宮寬	農学博士	九州大学名誉教授 近畿大学女子短期大学教授
技術顧問	原原博	農学博士	九州大学名誉教授

(五十音順)

編集後記

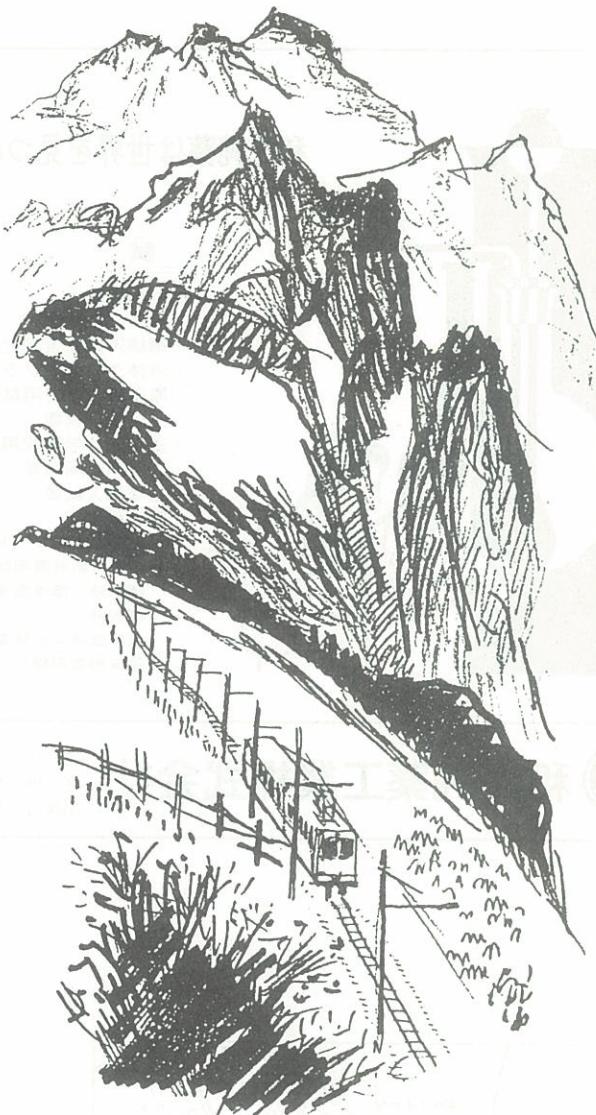
当協会の発足当時の業務は、地理条件から北部九州に多かつたが、年とともに九州全域、さらには中国地方、中央へと広がりつつある。また、中国、東南アジアからの研修生、見学者の受け入れ、あるいは海外視察への協会職員の派遣などにより、昨今の国際化に対応した体制を整えつつある。

一方、環境問題はここ数年新たな展開をみており、より本質的で、より感覚的なものが対象とされるようになってきた。

このような協会内外の動きを踏まえ、本環境管理15号では、対談で「科学よもやま」、特集中で「環境の変遷と生物」、「快適環境の海外事情」を取り上げてみた。

本号の編集方針に対する読者の方々のご批判をいただき、次号の参考にしたいと考えている。

(白石・古賀)



財団法人 九州環境管理協会会報「環境管理」第15号

昭和61年5月1日

発行者 小林 博之

発行所 (財)九州環境管理協会

〒813 福岡市東区松香台1丁目218

☎ 代表 (092) 662-0410

印刷所 コロニーリントン

和光純薬

和光純薬は世界を見つめ未来を見つめて躍進しています。



試 薬

- ・一般試薬
- ・精密分析用試薬
- ・環境汚染物質測定用試薬
- ・液体クロマトグラフ用試薬
- ・原子吸光分析用試薬
- ・生化学用試薬
- ・遺伝子工学研究用試薬
- ・免疫研究用試薬
- ・各種輸入試薬
- ・臨床検査薬
 臨床検査用キット
 自動分析装置用試薬
 標準液・標準血清
 調製液
 免疫血清学的検査薬
 臨床検査用機器・器具

化 成 品

- ・アゾ系重合開始剤
- ・液相酸化触媒
- ・重合禁止剤
- ・反応性モノマー
- ・化粧品原料薬品
- ・合成繊維及び合成樹脂改質剤
- ・酸化防止剤
- ・カラー写真現像薬品
- ・エレクトロニクス関係薬品
- ・合成原料及び中間体
- ・医薬品原料



和光純薬工業株式会社

本社 大阪市東区道修町3-10 TEL(06)203-3741
支店 東京都中央区日本橋本町4-7 TEL(03)270-8571
出張所 札幌・仙台・筑波・大宮・横浜・名古屋・広島・福岡



地域環境の総合コンサルタント



九 環 協

● 本部

〒813 福岡市東区松香台1丁目218番地
☎ (092) 662-0410

● 水俣分析室

〒867 水俣市月ノ浦前田54-98
☎ (09666) 3-0762

● 長崎連絡事務所

〒854 長崎県諫早市天満町2-21 宏善会高橋病院内
☎ (09572) 2-0370

SEIKO グループ



独自に開発したDPM測定方式により、
金属材料中の微量元素を適確にキャッチ

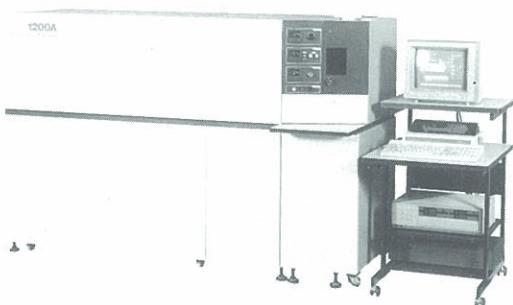
美しく建築物を飾るステンレスから、原子炉に使われる特殊なステンレスまで、ステンレス材の品質を大きく左右するものが素材中の微量不純物元素です。今まで難しいとされてきたステンレス材中の不純物元素をはじめ、金属材料中に含まれる微量元素を効率良く、しかも正確に分析する多元素高速シーケンシャル型ICP発光分光分析装置SPS1200Aがセイコー電子工業から誕生しました。全く新しい概念を導入し、DPM測定方式の開発により、●低濃度試料での正確度の向上 ●分光干渉が大きい場合のピーク誤認の回避 ●線巾が広いスペクトルの測定精度の向上 ●分析時間の大巾な短縮化など、これまで困難とされていた問題を一挙に解決しました。そしてこれは、目的スペクトル線ピーク波長の自動設定精度±0.0001nm(回折格子溝数3600本/mm)の高精度を実現した、セイコー電子工業だけが持つ超精密加工技術によってはじめて可能になりました。

難なくこなせるのには、わけがあります。

プラズマ発光分光分析装置はいま…②

元素名	不純物元素の含有率
Si	0.53%
Mn	1.98%
Cu	0.22%
Mo	2.45%
Co	0.38%
Sn	0.013%
Zn	
Sb	
B	
P	0.035%
Pb	0.041%
V	
Ti	0.004%
La	

●ステンレス鋼の微量不純物の分析結果:DPM測定によりJSS652-3を分析しました。標準液はマトリックス合わせをしたもの(Fe,Ni,Crのみ)を使用。



新製品

多元素高速シーケンシャル型ICP発光分光分析装置

SPS 1200A

●詳しいお問い合わせはTEL.03-637-1282 ICP係まで

セイコー電子工業株式会社 科学機器事業部
東京本社 〒136 東京都江東区亀戸6-31-1 ☎(03)637-1390代 FAX(03)638-1279

営業所 ● 大阪 ☎(06)305-4020代 ● 名古屋 ☎(052)731-2535
● 仙台 ☎(022)65-6055 ● 福岡 ☎(092)411-4278
● 水戸 ☎(0292)27-4474 ● 筑波 ☎(0298)24-2271

